



平成29年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年6月29日

上場会社名 株式会社 タカキュー
 コード番号 8166 URL <http://www.taka-q.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大森 尚昭
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 佐藤 立育
 四半期報告書提出予定日 平成28年6月29日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 03-5248-4100

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年2月期第1四半期の業績(平成28年3月1日～平成28年5月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年2月期第1四半期	6,623	△2.1	550	29.4	616	26.0	361	93.0
28年2月期第1四半期	6,764	△4.3	425	△17.9	488	△15.7	187	△42.0

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年2月期第1四半期	14.83	—
28年2月期第1四半期	7.68	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
29年2月期第1四半期	13,806	7,715	7,715	7,715	55.9	316.65
28年2月期	12,261	7,375	7,375	7,375	60.2	302.70

(参考)自己資本 29年2月期第1四半期 7,715百万円 28年2月期 7,375百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
28年2月期	—	0.00	—	2.00	2.00
29年2月期	—	—	—	—	—
29年2月期(予想)	—	0.00	—	3.00	3.00

(注)直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年2月期の業績予想(平成28年3月1日～平成29年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,700	0.0	△100	—	10	—	△100	—	△4.10
通期	24,400	0.3	500	48.5	700	22.8	200	—	8.21

(注)直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年2月期1Q	24,470,822 株	28年2月期	24,470,822 株
29年2月期1Q	104,204 株	28年2月期	104,204 株
29年2月期1Q	24,366,618 株	28年2月期1Q	24,367,184 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第1四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
4. 補足情報	7
(1) 商品別売上高	7
(2) 役員の変動	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、世界的に不透明感が強まるなか、円高の進行や株式市場の低迷などで消費マインドは低調に推移し、足踏み状況が続いております。当衣料品小売業界におきましても、購買意欲の冷え込みが続いている状況です。

このようななか、当社は「最高のお客様満足」を実現するために、営業・商品両面から取り組みました。

営業面では、スーツの体型別品揃え、カジュアル商品の購買層に合わせた展開等、店舗立地の特性に応じた品揃え強化を進めました。またアルバイト従業員に対し研修を導入し、接客力の向上によるリピーター客の増加を図りました。それらによりスーツ、ジャケット、スラックスなど比較的高付加価値の商品は堅調に推移しました。

オンラインショップでは、商品掲載を自社で完結できる仕組みも軌道に乗り、新たなサイトへの出店もいたしました。

商品面では、ファッション性、機能性およびクオリティーの高い商品開発に努め、年4回のMDを6回に細分化して季節対応力の強化にも取り組みました。また月間の投入回数を増やし、店舗の鮮度アップも図りました。

その結果、当第1四半期累計期間の既存店売上高前年同期比は0.5%減とほぼ前年並みを確保することができました。

店舗面では、主力態様のタカキューを4店舗、シャツ・コードを1店舗、計5店舗出店しました。一方で低効率店舗を1店舗退店し、当第1四半期会計期間末では前年同期比6店舗減の280店舗となりました。

以上により、当第1四半期累計期間の売上高は66億2千3百万円（前年同期比2.1%減）となりました。利益面では、商品の投入・値下コントロールによる粗利益率の改善や経費の削減策等により、営業利益は5億5千万円（同29.4%増）、経常利益は6億1千6百万円（同26.0%増）と増益になりました。また特別損失として平成28年熊本地震の災害による損失を1千9百万円計上しましたが、四半期純利益は3億6千1百万円（同93.0%増）となりました。

なお、被災した4店舗のうち、当第1四半期会計期間末では2店舗が営業を休止しております。

（2）財政状態に関する説明

資産の部は、前事業年度末に対して15億4千5百万円増加し、138億6百万円となりました。主な要因は、流動資産で現金及び預金が9億5百万円、売掛金が2億2千7百万円、商品が4億3百万円、繰延税金資産が4千2百万円それぞれ増加し、その他の前払費用が3千3百万円減少、固定資産で関係会社株式が3千6百万円増加し、無形固定資産が3千万円減少したこと等によるものであります。

負債の部は、前事業年度末に対して12億5百万円増加し、60億9千1百万円となりました。主な要因は、流動負債で支払手形及び買掛金・電子記録債務が9億2百万円、賞与引当金が1億7百万円、未払法人税等が8千3百万円、その他の設備関係支払手形が3千6百万円、未払消費税等が2千6百万円、未払金が3千3百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

純資産の部は、前事業年度末に対して3億3千9百万円増加し、77億1千5百万円となりました。主な要因は、利益剰余金が3億1千2百万円、その他有価証券評価差額金が2千7百万円増加したことによるものであります。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年2月期第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、平成28年4月7日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更による当第1四半期累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成28年2月29日)	当第1四半期会計期間 (平成28年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,256,976	3,162,882
売掛金	1,285,485	1,512,552
商品	3,219,136	3,622,376
貯蔵品	48,659	55,635
繰延税金資産	90,249	132,762
その他	236,928	200,453
流動資産合計	7,137,437	8,686,662
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	344,242	359,684
器具及び備品(純額)	463,751	465,651
その他(純額)	5,014	1,446
有形固定資産合計	813,008	826,781
無形固定資産	349,769	319,674
投資その他の資産		
関係会社株式	283,192	319,394
賃貸不動産(純額)	27,459	26,906
差入保証金	244,988	244,988
敷金	3,081,436	3,089,806
繰延税金資産	185,841	157,722
その他	138,199	134,962
投資その他の資産合計	3,961,117	3,973,781
固定資産合計	5,123,894	5,120,238
資産合計	12,261,331	13,806,901
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	904,584	732,237
電子記録債務	1,909,617	2,984,645
未払法人税等	195,530	278,994
賞与引当金	124,810	232,297
店舗閉鎖損失引当金	—	9,046
災害損失引当金	—	10,000
その他	920,380	996,823
流動負債合計	4,054,922	5,244,044
固定負債		
退職給付引当金	20,189	20,189
資産除去債務	697,231	705,675
その他	113,142	121,421
固定負債合計	830,562	847,286
負債合計	4,885,485	6,091,330

(単位:千円)

	前事業年度 (平成28年2月29日)	当第1四半期会計期間 (平成28年5月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,000,000	2,000,000
資本剰余金	568,485	568,485
利益剰余金	4,750,443	5,063,036
自己株式	△26,251	△26,251
株主資本合計	7,292,676	7,605,269
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	83,168	110,301
評価・換算差額等合計	83,168	110,301
純資産合計	7,375,845	7,715,570
負債純資産合計	12,261,331	13,806,901

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年5月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年5月31日)
売上高	6,764,413	6,623,807
売上原価	2,703,819	2,492,486
売上総利益	4,060,593	4,131,321
販売費及び一般管理費	3,635,295	3,580,784
営業利益	425,298	550,536
営業外収益		
不動産賃貸料	80,464	77,868
手数料収入	27,039	27,276
その他	14,186	18,954
営業外収益合計	121,690	124,099
営業外費用		
不動産賃貸費用	53,790	53,329
その他	4,287	5,199
営業外費用合計	58,077	58,528
経常利益	488,911	616,107
特別損失		
減損損失	114,913	—
災害による損失	—	19,023
特別損失合計	114,913	19,023
税引前四半期純利益	373,998	597,083
法人税、住民税及び事業税	183,083	259,222
法人税等調整額	3,724	△23,464
法人税等合計	186,808	235,757
四半期純利益	187,189	361,326

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 商品別売上高

	前第1四半期累計期間 (自 平成27年3月1日 至 平成27年5月31日)		当第1四半期累計期間 (自 平成28年3月1日 至 平成28年5月31日)		前事業年度 (自 平成27年3月1日 至 平成28年2月29日)	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
重衣料	2,704,484	40.0	2,811,551	42.4	9,306,660	38.3
中衣料	280,601	4.1	229,635	3.5	1,907,397	7.8
軽衣料	3,551,070	52.5	3,364,667	50.8	12,220,618	50.3
その他衣料等	228,257	3.4	217,952	3.3	885,486	3.6
合計	6,764,413	100.0	6,623,807	100.0	24,320,162	100.0

(注) 1. その他衣料等はスカート、ワンピースのほか、クレジットカード会員獲得に伴う手数料収入、衣料品の修理・加工に伴う収入等であります。

2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 役員の変動

本日付で、「取締役の変動に関するお知らせ」を別途開示しております。